

■ 平成 27 年度 第 7 回 役員会議事録

1. 日 時 平成 27 年 7 月 24 日(金) 11 時 10 分～11 時 55 分
2. 場 所 大阪府立大学 中百舌鳥キャンパス A1 棟 2 階 役員大会議室
3. 出席者
 - ・ 辻理事長(議長)
 - ・ 石井理事、村田理事、今井理事、藤原理事、藤野理事
 - ・ (オブザーバー) 久米監事、上田監事

[審議事項]

1. 「大阪府立大学地域保健学域規程の一部を改正する規程」の一部改正について

地域保健学域総合リハビリテーション学類理学療法学専攻及び作業療法学専攻において、地域社会や在宅での実践力を養成することを目的としたカリキュラムの改訂を行うため、大阪府立大学地域保健学域規程を一部改正することについて、資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

[報告事項]

- 1 総合リハビリテーション学研究科 履修証明プログラムについて

大阪府立大学大学院総合リハビリテーション学研究科における履修証明プログラムとして、「地域リハビリテーション学コース」の開設と履修生の募集について資料に基づき説明があった。

当該プログラムは、高齢社会における地域包括ケアシステムの推進に向けて、病院・医療施設及び在宅支援に関連する施設・事業所等で活躍する理学療法士及び作業療法士が、医療と在宅ケアの連携を推進できるよう幅広い知識を修得することを目的とし、平成 27 年 10 月から受講が開始される。

- 2 平成 27 年度 教育補助金等プログラム 新規採択状況について

本年度 4 月から 7 月の現時点までで、本学として、「さくらサイエンスプラン」4 件、「ティニアトラック普及・定着事業～先進的取組活用促進プログラム～」、「国際原子力人材育成イニシアティブ事業(原子力人材育成等推進事業補助金)」、「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(旧女性研究者研究活動支援事業)【特色型】」が新規採択された旨、資料に基づき報告があった。

3 羽曳野市との包括連携協定の締結について

これまで羽曳野市と本学の羽曳野キャンパスを中心に取り組まれてきた教育研究及び人材交流等での連携実績を踏まえ、このたび、包括連携協定として「羽曳野市と公立大学法人大阪府立大学との連携協力に関する協定書」を平成 27 年 7 月 15 日付けで締結したことについて、資料に基づき報告があった。

4 その他

(1) 個人情報の入った USB メモリの紛失について

当該事案の発生の経緯及び現在までの対応状況等について資料に基づき説明があった。監事から再発防止に向けての示唆があり、理事長から今後の対応及び再発防止に向けて適切に対応する旨の発言があった。

以上